

無料

通信料は自己負担となります

令和7年

11月14日(金)

14時～16時

ハマミーナまなびプラザ 会議室

*Zoomでも配信します。ご自宅などからご参加いただけます。

講師

立正大学

名誉教授

池上 悟氏

令和7年度立正大学デリバリーカレッジ 飛鳥時代の関東の古墳

地域支配者の墳墓としての古墳は、3世紀半ばから7世紀にかけて日本列島の北海道と沖縄を除く各地に築造されています。

古墳の墳形は中央（近畿地方）と地方の関係を示しており、前方後円墳、前方後方墳、円墳、方墳など様々な古墳が築造されています。

関東地方の古墳時代終末期（飛鳥時代）の古墳の特徴は、全国で7墓しか確認されていない特殊な墳形である「上円下方墳」が複数存在することにあります。

この講座では関東の古墳を中心に、茅ヶ崎の古墳についても紹介します。

【申込み】

二次元コードまたは、市のホームページよりお申込みください。

9月22日(月) 8:30～11月6日(木) 23:59



定員 30名(オンライン20名) 【申込制(抽選)】

※抽選結果はメールにて申込者全員にお知らせします。

【オンライン受講について】

*端末およびインターネット環境は各自でご用意ください。

*通信料は自己負担となりますので、Wi-Fiが使用できる環境でのご参加をお勧めします。

*ZoomのID パスコード等は抽選後に受講者へメールでお知らせします。

*スマートフォンやタブレット端末からご参加の場合はZoomアプリのインストールが必要です。

茅ヶ崎市・立正大学 共催

お問合せ 茅ヶ崎市文化スポーツ部文化推進課

☎ 0467-81-7148 (直通)